

一般質問



具体的な離職対策を



各集会所の維持

集会所等の修繕工事及び建て替え補助金は

集会所整備に関する制度変更は考えていません



もりゅうら
森浦 繁 議員

多くの集落で集会所等の修繕工事及び建て替え工事が必要な時期となっている。今の制度では、小集落では、一軒あたりの負

担が重くて、大変だということを聞いている。集会所は多くの集落で避難所として利用されている。防災対策として、集会所の維持のために補助金制度の抜本改善が必要でないかと

考えるが、町長の考え方を伺う。

町長 集会所の整備は新築改築の場合と改修

の場合で事業主体や地元

負担が異なります。

まず、新築の場合は、町が事業主体となり整備を行い、地元集落には基準面積に応じた事業費範囲内であれば、30%を負担頂き、改修の場合は、地元集落が事業主体となり、事業費の2分の1を町が補助します。戸数の少ない集落の場



合、この負担も大変になると考えます。各自治会で集会所に対する将来計画を検討いただき、必要となる資金の積立等、将来の負担に対応して頂きますようお願いします。

職場の在り方は離職に影響しているのか 職場の在り方が主因とは言えません



いとう あつき
伊藤 敦紀 議員

ど、職場の在り方が影響している可能性は否定できないと考える。職場の在り方が離職の背景にあるとの指摘について、町長はどう考えるか。

町長 とは言いませんが、職場の在り方が離職の主因であることは考えていません。

町として離職率の低減を目指す中、どのように対策を進めていくのか。離職の背景に存在しうる職場や業務の在り方を把握・検証する考えはあるのか。

近年、早期退職や病気体暇の取得が一定数見られる状況にある。離職は個々の判断であるとしても、業務量の偏りや人員体制などの判断であります。職場環境やキャリア観など、個々の事情による判断が大きいと考えています。職場環境が全く影響していない

ことは言いませんが、職場の在り方が離職の主因であることは考えていません。

町長 くりが重要であり、そのことが結果として離職率の低減につながると考えています。人材育成や職場環境の改善に取り組み、働きやすい職場を目指しています。離職の背景にある要因の把握は優先事項として考えていません。